

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	807 つくばちびっ子博士事業					
予算科目	01-100501-16 科学教育推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約	31-2			係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	全国の小中学生
目的	最先端科学技術都市としての特性をいかし、大学や研究機関の協力を得て、子どもたちに科学技術に触れさせ、楽しみながら科学への興味や関心を高めさせる。
概要 (取組内容)	市内の協力研究機関等に子ども達が専用のパスポートを持参し各施設を見学するか、つくば市ホームページから動画を視聴し、確認クイズの正解を記入する。見学期間終了後、提出された専用パスポートの確認クイズ正解数により、最優秀ちびっ子博士・優秀ちびっ子博士・ちびっ子博士に認定し、記念品を授与する。対象者は、全国の小中学生。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,308	2,023	2,249	10,195	10,195	
	決算額	(千円)	118	1,899	2,201	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	118	1,899	2,201	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	3,417	3,077	3,713	3,032	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.50	0.40	0.50	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	144.25	126.00	126.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	市内研究機関等からの応募により、ちびっ子博士見学施設や動画公開施設を決定
実行	市内研究機関等の運営により、期間中の公開やイベントを実施
評価、検証	市内研究機関等へのアンケート実施

指標の推移

1	指標名	パスポート提出者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,480.0	4,500.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0
	実績	5,268.0	0.0	2,335.0	2,112.0	0.0	0.0
	指標の概要	ちびっ子博士パスポートを生涯学習推進課に提出した人数。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	動画撮影の業務負荷を軽減するため、経年で使用できる動画はそのままとし、新たに撮影を行う量を少なくした。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度も現地見学と動画視聴の両方をサービスとして提供し、双方堅調に利用してもらうことができた。動画視聴数(累計) 41,954回、現地来場者数 25,431人 「つくばSTEAMコンパス」との連携を強化し、期間中に、児童生徒が現地見学や動画視聴で生じた疑問に各研究機関が回答する「『なぜなぜなぜ』スペシャル!」をホームページ内で開催することができた。
課題	<p>業務</p> <p>児童生徒1人1人のつくばちびっ子博士事業の成果が、通常の教育活動とのつながりがなく、子どもの科学への興味関心に関する個別データや参加者全体のビックデータが活用できていない。</p> <p>組織、予算等</p> <p>動画撮影の業務負担を運営の工夫で軽減はできたが、それでも業務負荷は大きく、その他の業務進捗に影響を与えている。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 業務課題や、子どもたちの科学への興味関心を今まで以上に高めるためデジタルスタンプラリー等のシステム活用を実証する。 動画撮影を委託業務として発注することで、業務負荷の軽減と動画の質の向上を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	ちびっ子博士事業による児童生徒の学びや気づきを本人にフィードバックしたり、教育現場で活用できたりする環境を整え、児童生徒の学外での学びを充実させる実証事業を令和5年度以降展開していくため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	810 つくば未来塾事業					
予算科目	01-100302-18 つくば未来塾に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒、連携する大学生
目的	生徒の学習支援
概要 (取組内容)	大学生・大学院生（筑波大学及び近隣地域の大学と連携）、地域ボランティア等を市内全中学校及び義務教育学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,279	4,621	4,621	4,881	4,881	
	決算額	(千円)	2,284	2,266	3,072	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	887	859	1,148	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,397	1,407	1,924	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,474	5,540	3,460	9,583	8,221	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.80	0.50	1.40	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	22.25	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの広報、筑波大学でのオリエンテーション
企画・立案、計画	つくば未来塾運営協議会による事業運営の企画立案
実行	市民から公募する学習チューターの活動
評価、検証	学校、生徒、学習チューターに対するアンケート実施及び分析

指標の推移

1	指標名	学習チューター派遣延べ時間 (時間)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0
	実績	1,243.0	885.0	906.5	1,380.0	0.0	0.0
指標の概要	中学校に学習チューターを実際に派遣した時間数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	業務フローを整理し、書類を含む学習チューター管理を適正に実施した。	
成果	新型コロナウイルス感染症への配慮を適切に行いながら、実施延べ時間の目標値を達成することができた。質的な部分においても、学校・生徒・学習チューターに対して実施するアンケートにおいて前年度以上の満足度を達成することができた。	
課題	業務	学校の希望する時間帯及び時間数と学習チューターの希望を踏まえた調整に時間がかかり、また、苦勞している。
	組織、予算等	特になし
改善目標	学習チューター募集の広報を、回数や質等の面で今まで以上に改善し、より多くの学習チューターを確保する。また、学校の要望にできる限り対応できるよう、学習チューターの適正配置に努める。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	840 社会教育振興事業					
予算科目	01-100501-11 社会教育振興に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	社会教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	つくば市における社会教育の振興を図る。
概要 (取組内容)	社会教育委員の助言や指導を基に社会教育施策を実施し、社会教育主事の配置を通じて、市の社会教育行政の充実化を図る。地域づくり・「社会力」養成講座（社会教育講座・保育所講座）の開催

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,730	2,199	2,199	2,715	2,715	
	決算額	(千円)	1,251	1,295	1,386	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,251	1,295	1,386	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,730	3,437	2,929	2,749	2,749	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	4.00	8.00	83.50	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	社会教育委員会議開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0
	実績	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	年間開催数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	社会教育委員会議の開催(令和4年8月22日、令和5年3月15日) 社会教育委員研修に事務局および委員で参加(令和4年7月21日、令和4年10月14日) 生涯学習推進課所管の生涯学習施設等を管理し、事業の円滑な運営を図ることができた。 社会教育主事を1人配置したことにより、社会教育行政体制の強化を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	841 地域改善地区集会所維持管理事業					
予算科目	01-100501-12 地域改善対策に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	社会教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	高須賀地区集会所の適正な維持管理を図り、地域の交流の場として提供する。
概要 (取組内容)	集会所の維持管理及び施設の貸出等の委託

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,740	3,094	3,765	5,025	5,025	
	決算額	(千円)	3,475	2,359	3,167	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,475	2,359	3,167	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,367	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	施設の維持管理業務を委託したほか、設備の法定点検を実施することにより、施設管理を適切に行った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	843 生涯学習審議会開催事業					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民が自己を高めるため、生涯にわたり社会のあらゆる領域で自発的、自主的に学習活動が行えるようにする。
概要 (取組内容)	生涯学習の振興に関する施策を総合的に進めるために、調査審議する審議会を開催する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,873	340	360	453	453	
	決算額	(千円)	2,249	114	300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,249	114	300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,302	4,784	3,567	3,643	5,005	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	0.70	0.50	0.50	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	74.00	0.00	66.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの会議公開に関する情報発信
企画・立案、計画	市民委員1名を新たに任命し、計5名を審議委員として任命
実行	市民委員や市内団体等の代表者による審議を実施
評価、検証	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の適切な進捗管理を実施している。

指標の推移

1	指標名	生涯学習審議会の開催数 ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	3.0
	実績	3.0	3.0	2.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市生涯学習審議会を開催した回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年(2022年)8月に委員の改選を実施し、市民委員を1名増員した。 令和3年度つくば市生涯学習推進基本計画に位置付けられた事業の評価を実施した。 新たな試みとして生涯学習推進に関するテーマでの意見交換を実施した。 	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	844 つくば人間学講座					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	文化創造の一助及び生涯学習の推進を図る。
概要 (取組内容)	実行委員会が講座の内容・講師選定など企画全般を行い、市と協働で講座を開催する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	756	739	364	375	375	
	決算額	(千円)	546	915	295	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	546	915	295	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,449	1,367	1,392	1,406	1,406	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	36.00	0.00	12.00	18.00	18.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ及び広報つくばによる情報発信
企画・立案、計画	市民と協働で組織するつくば人間学実行委員会による運営
実行	講座開催時のアンケート実施
評価、検証	つくば人間学実行委員会での振り返りと次年度事業への反映を実施

指標の推移

1	指標名	講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	237.0	225.0	274.0	111.0	0.0	0.0
指標の概要	講座に参加した人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、実行委員会においてつくば人間学講座で重要視する「対面実施」による講座を4回開催し、また、適切な運営を行うことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	847 市民研修センター管理運営事業					
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	社会教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	指定管理者	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	市民及び市内の企業に勤務する者に生涯学習の機会を提供し、もって教育の振興及び文化の向上に寄与する。
概要 (取組内容)	利用者が快適に施設を利用できるよう、指定管理者制度を活用し、適切な施設の維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	24,637	21,420	21,420	28,896	28,896	
	決算額	(千円)	21,555	23,035	23,052	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	21,555	23,035	23,052	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	3,417	2,058	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	6.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	施設利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0
	実績	35,003.0	12,888.0	14,558.0	21,592.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルス感染症対策のため、浴室が密にならないよう、入浴時間と人数に制限を設け、公平な利用ができるよう配慮しながらも、前年度より利用者を増やすことができた。施設の花の植替え等を地域の方が積極的に行うなど、地域住民と良好な関係を築き地域の活性化に取り組むことができた。また、アンケートの結果、職員対応が満足、やや満足が94%を越えている。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	848 さくら民家園施設管理事業					
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	社会教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	郷土に対する理解を深める環境・憩いの環境を提供し、伝統文化の継承に寄与する。
概要 (取組内容)	日常的な清掃管理及び来場者への対応等の委託と団体利用者・催事等への貸出し、ひな人形の展示等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,685	6,442	7,042	7,692	7,692	
	決算額	(千円)	5,711	6,294	6,430	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,711	6,294	6,430	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,720	2,734	2,724	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	来園者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,600.0	7,600.0	
実績	7,705.0	4,058.0	5,122.0	7,040.0	0.0	0.0	
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	建物内部まで一般開放、見学自由とすることで、来園者につくば地方の伝統的な農家住宅の佇まいや構造を学ぶ機会を提供することができた。 業務委託等により、清掃や植栽管理、法定点検等を行うことにより、施設の適切な管理ができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	849 青少年健全育成事業					
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	青少年教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	茨城県青少年の健全育成等に関する条例、つくば市青少年相談員に関する要項等			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	青少年
目的	未来のつくば市を担う青少年が、健やかにたくましく成長できるように支援する。
概要 (取組内容)	青少年相談員が中心となり、学校や青少年育成団体等と連携し、青少年の非行防止や青少年育成の各種事業を展開する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,360	2,778	2,761	3,160	3,160	
	決算額	(千円)	1,155	1,008	1,819	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,155	1,008	1,819	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,787	2,050	4,767	3,405	3,405	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.30	0.70	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及びチラシでの情報発信
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	あいさつ・声かけ運動実施数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	120.0	609.0	1,368.0	2,878.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大により、各支部の活動を自粛しているため、各個人の活動数を実績にしている。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	<p>あいさつ・声かけ運動、普及啓発活動及び社会環境健全化活動を実施した。 各月1回程度、支部長会議を実施し、各支部と情報共有及び連携を図ることができた。 「青少年の健全育成に協力する店」の登録活動など青少年育成の活動を推進することができた。</p>	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	850 青少年を育てるつくば市民の会補助					
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	青少年教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市青少年を育てるつくば市民の会補助金交付要綱			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	青少年育成団体
目的	市民総ぐるみ運動による青少年育成団体を支援し、青少年健全育成の推進を図るため。
概要 (取組内容)	青少年の健全育成事業を展開する団体（青少年を育てるつくば市民の会）に対し補助金を交付し、青少年の健全育成活動の推進を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	
	決算額	(千円)	2,015	2,015	2,015	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,015	2,015	2,015	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,410	1,367	3,405	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.50	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページで情報発信
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	「家庭の日」 絵画・ポスターコンクール来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	381.0	64.0	141.0	215.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	「こどもを守る110番の家」のプレートを作成、市内各小中学校に配布し、地域の方々や警察と連携して、子どもたちの安全に寄与することができた。また、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、「家庭の日」絵画・ポスターコンクールを開催し、明るく楽しい家庭づくり活動を広く周知することができた。各支部においても、青少年健全育成活動を行った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	851 つくば市子ども会育成連合会補助					
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	青少年教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市子ども会育成連合会補助金交付要綱			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	青少年育成団体
目的	団体が行う子どもたちの健全育成活動を支援する。
概要 (取組内容)	子どもたちの健全育成事業を展開する団体（子ども会育成連合会本部及び地区子ども会）に対し補助金を交付し、団体の運営の安定化を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,240	1,240	1,240	1,240	1,240	
	決算額	(千円)	65	11	168	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	65	11	168	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	684	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページで情報発信
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	会員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,312.0	1,180.0	917.0	866.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、本部として事業を行うことはできなかったが、各支部では感染症拡大防止対策を行いつつ、子どもたちの交流や花壇コンクール等の事業を行った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	852 二十歳の集い開催事業（旧：成人式開催事業）					
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	青少年教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	二十歳になる方
目的	新たに二十歳を迎える市内の若者が一堂に会し、大人への門出を祝うことで、社会の一員としての自覚と責任を促す。
概要 (取組内容)	二十歳になる方による実行委員会を立ち上げ、自らが二十歳の集いを企画し、当日の運営に参画する。広報紙、ホームページへの掲載、対象者への案内通知などの広報活動を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,043	5,027	6,418	7,000	7,000	
	決算額	(千円)	29,446	7,870	5,735	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	29,446	7,870	5,735	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,183	4,784	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.70	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	563.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報紙での情報発信
企画・立案、計画	二十歳の集い実行委員会
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,900.0	1,900.0
	実績	1,844.0	0.0	1,621.0	1,828.0	0.0	0.0
指標の概要	令和2年度は中止、令和3年度は2日間、各日2部制で、令和4年度は1日2部制分散開催						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和4年4月1日から成年年齢が引き下げられたが、対象年齢を20歳、名称を「つくば市二十歳の集い」に変更して開催した。また、手指消毒や席を空ける等、新型コロナウイルス感染症対策を行った。
成果	二十歳の集いに伴う通行止めや近隣の交通整理について、つくば警察署の協力で、滞りなく開催することができ、参加者数の増加がみられた。
課題	業務 対象人数の増加が予想されるため、会場の確保や周辺道路の安全対策を講じる必要がある。 組織、予算等 —
改善目標	二十歳の集い入場の際し、入場はがき忘れやつくば市にゆかりがある市外の方が入場する際に、手続き上時間がかかってしまうため、速やかに入場できるよう改善する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	853 青少年体験学習事業					
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	青少年教育係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	青少年
目的	自主的な活動や体験により、青少年の自己肯定感や自己有用感を育むとともに、社会力を育成する。
概要 (取組内容)	<p>市内在住在学の中高生を対象に、企画募集して、青少年を中心とした地域交流・多世代間交流の体験学習の実施を行う。また、自主活動の支援を図り、青少年の健全育成に資する団体と連携した活動に取り組んだ事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の企画を募集し実現する「この指と一まれ！」 ・つくばの科学と自然を体感「夏休み体験学習事業」

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,164	1,208	1,208	233	233	
	決算額	(千円)	326	294	393	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	326	294	393	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,621	2,734	4,086	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.40	0.60	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	90.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報紙での情報発信
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	青少年体験学習事業参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	160.0	160.0	24.0	160.0	160.0	160.0
	実績	137.0	24.0	0.0	108.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	新型コロナウイルス感染症対策を行い、つくば工科高校の協力のもとロボットを使った体験活動事業を行った。また、「この指と一まれ」事業に伴う「キックオフ」、「輝け！中高生ドリームフェスタ」では中高生が自分たちで考えた企画を実現することができた。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	870 障害者の生涯学習支援事業					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者の生涯にわたる多様な学びの充実を図る。
概要 (取組内容)	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の施策の柱である「誰一人取り残さない生涯学習」という観点から、文化芸術やスポーツなど、障害者へ多様な学びの機会を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	223	237	291	388	388	
	決算額	(千円)	36	7	100	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	36	7	100	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,139	2,050	1,412	1,436	2,117	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	0.00	20.25	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページによる情報発信
企画・立案、計画	企画立案を市内の障害者教育機関と協働して行った。
実行	当日の運営を市内の障害者教育機関や障害者施設と協力して実施した。
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	講座参加者の満足度 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	指標の概要	アンケート調査で、講座内容に満足/どちらかといえば満足と回答した人の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	市内の障害者教育機関と協働し、参加者である障害者自身が、自身がやってみたいことや興味のあることを企画化するという新たなアプローチで事業を実施することができた（風船バレー教室）。また、障害者の生涯学習を進めていく上での前提となる障害者自身やその障害者を支える周囲の社会状況の理解を深めるため、「きょうだい児」をテーマとした講演会を実施した（障害者の生涯学習講演会）。	
課題	業務	事業を量・質ともに拡大しようとする場合、事業の福祉的要素が強くなるため、庁内における連携強化が求められる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	庁内連携を深めながら、事業の推進を図っていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	095 社会力講座事業					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	申込希望者
目的	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の施策の柱である、社会力を持った人材の育成をするため、講演会等の講座を開催する。
概要 (取組内容)	社会力を持った人材の育成について、社会力への気付き、社会力を持った人材を活かしていくコーディネーターの育成等多様な観点から講座等を展開していく。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	500	873	910	910	
	決算額	(千円)	0	602	655	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	602	655	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	3,417	2,136	1,499	2,180	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.50	0.30	0.20	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	38.00	56.00	56.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	講師となる市民団体との講座実施前の打合せ
実行	参加者へのアンケート実施
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	講座開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	0.0	4.0	5.0	0.0	0.0
指標の概要	社会力に関連する講座の開催数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業を運営する受託者とつくば市との明確な役割分担を行い、講座の運営を行うべく打合せ等を実施した。	
成果	2年度目として社会力をいかして活躍するロールモデルとしての「社会力コーディネーター」の存在にスポットを当て、市内外における先進事例を実際に運営する人物（＝社会力コーディネーター）を講師として招き、参加者への学びと動機付けを5回の講座として実施することができた（参加者数198人）。	
課題	業務	第3次つくば市生涯学習推進基本計画に合わせ5か年で実施する予定だが、実際に社会力を発揮し活動できるよう、来年度以降はより実践的な内容としていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	令和5年度は、参加者自身が実際に社会力を育て、発揮するためのアクションを起こすための内容となるよう計画を立案し、実施する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	101 コミュニティ・スクール導入事業					
予算科目	01-100501-20	コミュニティ・スクールに要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課
市長公約					係名	生涯学習推進係
戦略プラン					新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律				SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	つくば市内小中一貫型小学校、中学校及び義務教育学校
目的	保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校と地域が力を合わせることによって、それぞれの立場で主体的に子供たちの成長を支えていく学校づくりを進めるためコミュニティ・スクールを段階的に導入する。
概要 (取組内容)	1つの学園に対し3年度のスケジュールで導入をしていく。初年度は立ち上げ準備を行い、2年度目に準備組織としてコミュニティ・スクール推進会議を開催し、3年度目にコミュニティ・スクール協議会を設置し本格的な運営を行っていく。令和7年度末を目途に市内全学園での導入を目指す。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	692	5,369	11,495	
	決算額	(千円)	0	0	242	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	242	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	3,171	11,874	13,236	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.40	1.60	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	182.50	400.00	400.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信、事業理解のための動画作成と公開
企画・立案、計画	-
実行	地域の保護者や住民を含めての説明会や会議を開催
評価、検証	研修会後のアンケートの実施

指標の推移

1	指標名	導入学園数 (学園)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	1.0	9.0	15.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	コミュニティ・スクールの本格設置に向け準備が完了した学園数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和4年度新規事業	
成果	令和4年度は吾妻学園をモデル学園とし、本格導入の前段階として「コミュニティ・スクール推進会議」を3回開催し、法に定められた学校運営協議会の導入に向けた理解等を深めることができた。また、その他の学園に対しても事業に関する説明会や研修会を開催することで、次年度以降を見据えた事業の展開を図ることができた。	
課題	業務	地域の実情や導入の段階に応じて様々な学園ごとの課題に寄り添った教育局による伴走支援が求められ、年度を経るごとに事務量が増加し、また内容が複雑化することが想定される。
	組織、予算等	コミュニティ・スクールへの正しい理解とコミュニケーション能力の高い職員が求められ、また、導入学園数が多くなることに伴って増える予算、人員の確保にも努める必要がある。
改善目標	担当課における計画立案と進捗管理を適切に実施することで、事業を円滑に運営する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和7年度末までの全学園への導入完了に向け、事業は拡大・拡充していく。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	845 出前講座事業					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民
目的	生涯学習の推進を図ると共に、市民の市政に関する理解を深め、もってまちづくりへの参加の促進に寄与する。
概要 (取組内容)	市民の学習会や集会等に市職員が講師として出向き、市の業務や施策に関する講座等を行う。 ※つくば市未来構想戦略プランII-2-②の指標として「出前講座参加者数」を位置付けている。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	10	37	94	145	145	
	決算額	(千円)	3	5	26	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3	5	26	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,367	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信及びつくば市公共施設におけるポスターやガイドブックの設置
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	講座受講者に向けたアンケート実施

指標の推移

1	指標名	出前講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	5,500.0	4,900.0	5,100.0	5,300.0	5,500.0
	実績	4,080.0	562.0	941.0	1,578.0	0.0	0.0
指標の概要	個別施策II-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備、個別施策の指標「出前講座の参加者を増加させます。」						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	講座受講者からオンラインでの実施希望があった講座について、担当課と調整しオンラインによる開催を行うことができた。	
成果	令和3年度から作成を始めた「つくば市出前講座ガイドブック」を改訂し、積極的に広報活動を行うことで、出前講座参加者数が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大きく減少していた状態から、一定の回復をすることができた。 また、令和4年度は新規の出前講座を2つ増やすことも達成した。	
課題	業務	今後は、生産世代の企業や団体等による活用を推進していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	ターゲットなる民間企業等へアンケート等を実施し、それを活かした新規講座や講座運営の方法を検討する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	846 生涯学習指導者情報提供事業					
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	生涯学習推進係	
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民
目的	市民の生涯学習意欲を満たす。地域全体が持つ能力をいかした学習機会の充実を図る。
概要 (取組内容)	生涯学習指導者情報の登録を行い、市民の要望に応じた生涯学習指導者情報を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	96	96	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	684	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページによる指導者情報の発信
企画・立案、計画	指導者からの打診による登録者リストの登録
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	情報提供数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	実績	64.0	45.0	10.0	35.0	0.0	0.0
	指標の概要	電話やメール等で紹介した生涯学習指導者の件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	指導者の登録状況を最新の状態にする調査を実施した。また、指導者情報がより検索しやすくなるよう指導者の登録カテゴリの改善を実施した。
成果	生涯学習の機会を求める市民に対して、指導者を紹介し、また、前年度課題に対応しつつ新規指導者登録数を増やすことができた（15人）。
課題	<p>業務 指導者の登録状況を最新の状態にする調査を実施した結果、新型コロナウイルス感染症の影響や転居等の事由により全体の指導者登録数が減少した。ただし、令和4年度の新規登録者数や情報提供数は数値が上昇しており、市民の生涯学習推進に寄与することができている。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	指導者登録の呼びかけをSNSも活用した広報活動として実施し、事業の規模の充実を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	806 つくば科学出前レクチャー事業					
予算科目	01-100501-16 科学教育推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約	31-2			係名	生涯学習推進係	
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	児童・生徒、研究機関の研究者
目的	最先端科学技術都市としての特性をいかし、大学や研究機関等の協力を得て、科学教育の推進を図る。
概要 (取組内容)	学校等の希望により、事前に登録した研究機関の研究者等と連絡調整し、現役研究者等を専門テーマの講師として派遣する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	372	202	142	414	414	
	決算額	(千円)	25	1	39	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25	1	39	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	2,734	2,824	2,812	2,812	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	40.75	36.00	36.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	市内研究機関等から講座及び講師の提供を受け、講座一覧を作成
実行	市内研究機関等が独自に工夫し、児童生徒に講座を実施
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0
	実績	793.0	0.0	61.0	817.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-①個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	講座の実施回数を増やすため、以下の事項に取り組んだ。また、講座実施回数も令和3年度より増やすことができた。 ・科学出前レクチャー登録講座と小中学校理科教科の各単元との関連性に関する資料を作成、配布 ・来年度の授業計画に取り入れやすくできるように広報時期を、できるよう例年より早く実施	
課題	業務	市長公約ロードマップ31-2に掲げる目標である講座実施回数に届いていないこと。
	組織、予算等	
改善目標	広報活動の回数の増加や広報紙・SNS等、広報手段の充実を通して講座実施回数の増加に努めていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	808 つくば科学フェスティバル事業					
予算科目	01-100501-16 科学教育推進に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約	31-2			係名	生涯学習推進係	
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	児童・生徒、研究機関の研究者
目的	青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験することにより、楽しみながら科学や理科への興味・関心を高めてもらう。
概要 (取組内容)	市内の各学校、高校、大学、研究機関等がつくばカピオを会場に科学実験等を出展する。主に青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験してもらい、楽しみながら科学や理科への興味・関心を高めてもらうイベントを実施する。令和4年度以降、隔年度の開催とする。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,726	160	7,356	0	7,356	
	決算額	(千円)	205	0	5,988	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	205	0	5,988	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,760	2,050	5,319	2,043	5,252	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.30	0.70	0.30	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	225.75	0.00	198.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、HP「つくばSTEAMコンパス」での情報周知
企画・立案、計画	市内研究機関や学園等から企画を募る形での参画
実行	市内研究機関や学園等が当日のブース運営を実施
評価、検証	市内研究機関や学園等に対してアンケートを実施

指標の推移

1	指標名	来場者延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	17,000.0	17,000.0	17,000.0	17,000.0	17,000.0	17,000.0
	実績	16,808.0	0.0	0.0	10,495.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) (個別施策Ⅲ-2-①個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出) 来場者数、アンケート数、出展団体者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前回の開催は令和元年度（2019年度）であったが、課題等は特になし。	
成果	<p>新型コロナウイルス感染症への対策を実施し、科学フェスティバルの開催ができた（来場者10,495人）さらに、来場する児童生徒の科学への気づきを生むため、以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「つくばSTEAMコンパス」を活用し、当日の疑問を質問できる環境を新たに構築した。 ・つくば科学マイスターと児童生徒のコミュニケーションを生むため、特別スタンプラリーを実施した。 	
課題	業務	隔年度での開催となる（次回は令和6年度）ため、児童生徒の科学への興味関心を継続して高めるための工夫が必要である。
	組織、予算等	-
改善目標	科学技術振興課との情報共有を深め、児童生徒に対する科学教育を総合的に推進する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	842 家庭教育学級支援事業					
予算科目	01-100501-13 家庭教育支援に要する経費			担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約				係名	社会教育係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	3	こどもの学習支援及び居場所支援の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市生涯学習推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民
目的	家庭の教育力の向上を図り、子どもの健全な育成に役立てる。
概要 (取組内容)	家庭教育学級・家庭教育セミナーの開催 学級の運営にあたり社会教育指導員が指導・助言を行い、講演会や学習会を開催 社会教育指導員（会計年度任用職員）10人を生涯学習推進課に配属し、社会教育の特定分野についての直接指導、学習相談又は社会教育関係団体の育成等にあたる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,083	3,320	3,320	4,302	3,300	
	決算額	(千円)	2,691	1,231	1,056	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,691	1,231	1,056	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,760	6,834	4,789	4,767	4,767	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.00	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	9.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	家庭教育学級参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20,500.0	20,500.0	10,500.0	10,500.0	10,500.0	10,500.0
	実績	10,441.0	3,078.0	10,139.0	4,189.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市立保育所8か所において、働いている保護者への家庭での教育力を高める講座及び家庭教育学級向け動画の配信を行った。	
成果	新型コロナウイルス感染対策を行いながら、講師を招いての講演会や講座等を行うことができた。学級生自らが動画配信用機材を活用し、講座を撮影したものを動画にして他の学級生に配信まで行う新たな学級運営を展開することができた。	
課題	業務	家庭教育学級の認知度不足
	組織、予算等	特になし
改善目標	家庭教育学級の認知度を向上させる講座を実施し、参加者アンケートの結果をもとに周知方法を検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—